

〈オミナエシ、シャスターデージ、ヘリクリサム及びルドベキア半身萎ちょう病〉

病原菌：Verticillium dahliae Klebhn

1. 症 状

はじめ下葉の片側から、黄化、萎ちょうし葉枯れとなる。症状は順次上位葉に進展し、やがて全身が萎凋し、褐変、枯死する。罹病株の導管部は淡褐色に着色する。

2. 生 態

本病は多くの野菜、花き類に発生する土壌伝染性病害である。病原菌は小形の菌核を多数形成し、土壌中に長く生存する。

3. 防 除

1) ナス及びトマトの半身萎ちょう病、ウド萎ちょう病などV. dahliaeによる病害の発生歴のある圃場では、これらの花きの栽培を避ける。

4. 記 事

本病は1994年6～7月、北多摩の切り花生産圃場で発生した。

〈シャスターデージー半身萎ちょう病〉



〈ルドベキア半身萎ちょう病〉



〈ヘリクリサム半身萎ちょう病〉



〈オミナエシ半身萎ちょう病〉

